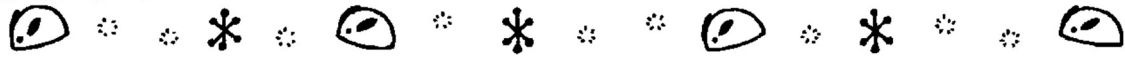


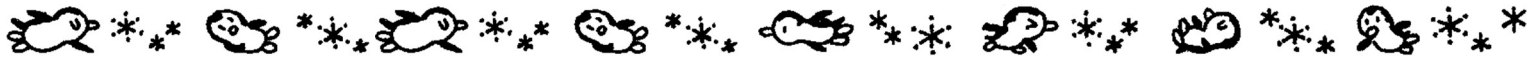


たんぽぽぐみだより



2023 尚徳福社会 馬橋保育園

節分を迎えると、暦の上では春になります。早いものでたんぽぽ組も残り2か月になります。近頃、一段と成長した子どもたちの姿が見られ4月の頃を懐かしく思います。冬の寒さにも負けず毎日元気いっぱいの子もたち、天気の良い日は近隣の商店街を回り、公園や公園で遊びます。商店街の方々にも「おはよう」「可愛いね」と声をかけられすっかりお馴染みになりました。近所の庭先にも梅の花が咲いており、子どもたちは春の訪れを喜んで指差しをしています。これからも一人一人の成長を喜び、見守りながら一日一日を大切に過ごしていきたいと思ひます。



ねらい

- 天気の良い日は外に出て、体を十分に動かして遊び、元気に過ごす。
- 保育士等の仲立ちにより、友だちと遊ぶことを楽しむ。

★今月の予定★

- 2日(金) 節分の会
- 8日(木) 0歳児健診
- 13日(火) 乳児計測
- 16日(金) 0歳保護者会
- 22日(木) 避難訓練

★鬼さんこわいかな?★

2月は節分です。たんぽぽ組は鬼のパンツの制作をしました。パンツの模様は絵の具を使って、指スタンプで力強く叩くように描いて仕上げました。机上で、ゆったりと作品を作るのが大好きなので、皆大喜び!一人一人自分の好きな色の絵の具で自由に描き、とても楽しそうでした。

2月2日の節分の会では豆まきにも挑戦してみたいと思ひます!初めての体験となるたんぽぽ組さんの反応はどうでしょうか??子どもたちの成長を祈りながら楽しみたいと思ひます。

★最近の子どもたちの様子★

子ども同士の関わりが多くなり、一語文を話したり、保育士の言葉を真似したり、お気に入りの手遊びの一部を大きな声で歌ったりしています。『からだだんだん』や『はたらくくるま』などのお気に入りの曲が流れると、音楽に合わせて手を叩いたり体を揺らしたりしています。どの子も笑顔でノリノリ!!その姿に保育士も元気をもらっています。園庭では玩具の籠から好きな玩具を自分で取り出して遊ぶようにもなりました。シャベルで砂をすくい器に砂を入れたり、混ぜてみたり、葉っぱを食べ物に見立てて口元に持っていき「ぱくぱく」と口を動かす真似をする子もいます。また、公園や商店街へお散歩に行くのも大好きで、立ち乗りバギーに乗せてもらうとすぐに笑顔になり嬉しそうにしています。いろいろな体験が子どもたちの遊びを豊かにしていることを実感します。今後も保育士と一緒に遊びながらわかりやすく言葉を添えて、想像する力を広げ、言葉の発達を促していきます。

※先日もお知らせしましたが、2月16日(金)に後期保護者会があります。

1年間たんぽぽ組で過ごした様子をお伝えし、保護者の方にはこの1年間のお子様の成長をお話していただきたいと思ひます。

園での生活、ご家庭での様子などのお話をさせていただくのを楽しみにしていますのでよろしくお願ひいたします。

